

3
1
2
1

炭 ひ

炭

⑨

すみ

炭

タン

すみ 炭

すみだわら 炭俵

すみび 炭火をおこす

たんか 木が炭化した石炭

たんこう 炭鋳

たんさん 炭酸ガス

たんそ 炭素・酸素

たんそう 炭層を掘り当てる

たんでん 石炭の炭田

せきたん 石炭で汽車が走る

ちよたん 貯炭場

もくたん 木炭は木の炭化物

れんたん 練炭火鉢

短 やへん

短

⑫

みじか
(い)

短

タン

みじかい 短い・^{なが}長い
 みじかくない 短くない
 みじかくする 短くする

きみじか 気短か

たんか 短歌 = ^{ごしちごしちしち}五七五七七

たんき 短期・^{ちようき}長期

たんき 短気 ^{そんき}は損気

たんざく 短冊 ^{をつるす}

たんしゆく 短縮 ^{じかんわり}の時間割

たんしん 短針・^{ちようしん}長針

たんちよう 短調・^{ちようちよう}長調

たんとう 短刀・^{ちようとう}長刀

たんぱ 短波・^{ちゅうは}中波・^{ちようは}長波

たんぴよう 短評 ^かを書く

たんぶん 短文・^{ちようぶん}長文

たんぺん 短編・^{ちようへん}長編

たんめい 短命・^{ちようめい}長命

さいたん 最短 ^{きより}距離・^{さいちよう}最長

ちようたん 長短 ^と取り混ぜ

3
1
2
3

談

たん

談

15

談

たん

だんわ 談話・対談^{たいだん}

かいだん 会談^{する}
こうだん 講談^{を聞く}

ざつだん 雑談^{する}
しょうだん 商談^{せいりつ 成立}

じだん 示談^{にする}

はだん 破談^{になる}

びだん 美談^{ぬし の主}

ようだん 用談^{ちゅう 中}

よだん 余談^{になります}が

3
1
2
4

着

ひつじ

着

⑫

つき
(くる)

着

チャク・ジャク

きる 着る
 きない 着ない
 きます 着ます
 きません 着ません

きもの 着物を着る
 あつぎ 厚着をする
 うぶぎ 産着を着せる
 うわぎ 上着・下着したぎ
 したぎ 下着・上着うわぎ
 なつぎ 夏着・冬着ふゆぎ
 ふゆぎ 冬着・夏着なつぎ
 ふるぎ 古着を売る
 みずぎ 水着を着る
 よぎ 夜着をかぶる

つく 船ふねが着く

ちやくしゅ 着手する
 ちやくじゅん 着順に渡す
 ちやくせき 着席する
 ちやくそう 着想・アイデア
 ちやくもく 着目する

あいちやく 愛着がある
 あんちやく シャトルが安着
 いっちやく 一着に・二着さん・三着ちやく
 おうちやく 横着な奴やつ
 けっちやく 決着をつける
 しゅうちやく 終着えき駅ひと
 どちやく 土着の人たち
 ひっちやく 月内げつない必着
 ふちやく 油あぶらが付着する
 みちやく 書類しょるいが未着です

注

ちゅうずい

注

ちゅうずい

⑧

そそ (ぐ)

注

ちゅう

そそぐ みず 水を注ぐ
そそがない みず 水を注がない
そそぎます 注ぎます
そそぎません 注ぎません
そそいだ みず 水を注いだ

ちゅうい 注意する
ちゅうしゃ よぼう 予防注射
ちゅうしん ちゅうしん ご注進、ご注進
ちゅうすい プールに注水
ちゅうにゅう ちゅうしゃえき 注射液を注入
ちゅうもく 注目あたに値する
とうちゅう きやくちゅう 頭注・脚注

3
1
2
6

柱

き
へん

柱

⑨

は
し
5

柱

チ
ユ
ウ

はしら 柱^たを建てる

かいばしら 貝柱のかんづめ

はなばしら 鼻柱^おを折る

ひとばしら 人柱^{そな}を供える

ひばしら 火柱がたつ

ほばしら 帆柱をたてる

えんちゅう 円柱・円錐^{えんすい}

かくちゅう 角柱・角錐^{かくすい}

しちゅう 支柱^{たお}が倒れる

てっちゅう 鉄柱をたてる

でんちゅう 電柱^{えんちゅう}・円柱^{えんちゅう}・角柱^{かくちゅう}

もんちゅう 門柱をたてる

3
1
2
7

丁

いち

丁

②

訓
ナシ

丁

テイ・チヨウ

いっちょう 一丁

にちょう 二丁

さんちょう 三丁

ほうちょう 包丁 とを研ぐ

らくちょう ほん本の落丁

らんちょう 乱丁 とは取り替かえ

ていじけい 丁字形

ていちょう 丁重 なあいさつ

3130

追

しん
びん
びん

追

⑨

お
(う)

追

ツイ

おう 追う・お追わない

おわない 追わない

おいかける 追いかける

おいかけない 追いかけない

ついか 追加する

ついきゅう 追究する

ついきゅう 追求する

ついせき 追跡する

ついとう 追討

ついひ 追肥・もとごえ基肥

ついほう 追放する

おって 追っ手

3
1
3
1

定

う
かん
むり

定

⑧

さ
だ
(め
る)

定

テ
イ
・
ジ
ョ
ウ

さだめる	定める	あんてい	安定 <small>する</small>
さだめない	定めない	いってい	一定 <small>ふへん 不変</small>
		かてい	仮定 <small>けつろん と結論 まも</small>
		きょうてい	協定 <small>を守る</small>
ていいん	定員 <small>まも を守る</small>	けってい	決定 <small>する</small>
ていおん	定温 <small>どうぶつ 動物・へんおん 変温</small>	げんてい	限定 <small>する</small>
ていか	定価 <small>じか 時価</small>	こてい	固定 <small>する</small>
ていき	定期 <small>み を見せる</small>	さんてい	算定 <small>する</small>
ていき	定義 <small>ずけい 図形の</small>	してい	指定 <small>する</small>
		せいてい	~を制定 <small>する</small>
ていこく	定刻 <small>しゅっぱつ に出発する</small>	にんてい	段位の認定
ていしょく	定食 <small>た を食べる</small>	はんてい	判定 <small>が 勝ち</small>
ていじゅう	定住 <small>せいかつ 生活</small>	ふてい	住所不定 <small>じゅうしょ</small>
ていすう	定数 <small>ていじん 定員</small>	ほうてい	法定 <small>せんきょ ひよう 選挙費用</small>
ていねん	定年 <small>たいしよく 退職</small>	みてい	予定は未定
ていひょう	定評 <small>がある</small>	よてい	予定 <small>をたてる</small>
ていり	定理 <small>はっけん を発見</small>		
ていりょう	定量 <small>いっ</small>	じょうぎ	定木 <small>ともものさし</small>
ていれい	定例 <small>かいぎ 会議</small>	じょうぎ	定規 <small>とコンパス</small>
		じょうせき	碁碁の定石

3
1
3
2

庭

まだれ

庭



に
わ

庭

テ
イ

にわ 庭

ていえん 庭園ていの手入れ
ていきゅう 庭球・卓球たっきゅう

にわいし 庭石いを入れる

かてい 家庭えんまん円満

にわき 庭木みずに水をやる

こうてい 校庭あそで遊ぶ

にわさき 庭先あそで遊ぶ

せきてい 苔寺こけでらの石庭

うらにわ 裏庭あそで遊ぶ

なかにわ 中庭あそで遊ぶ

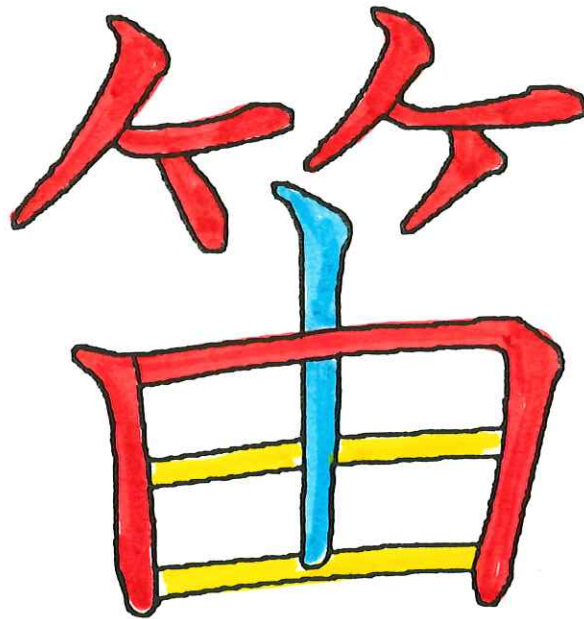


たけかんむり

竹
由



ふえ



テキ

ふえ 笛^ふを吹く

きてき 汽笛^きが聞こえる

たてふえ たて笛^ふを吹く

つのふえ 角笛^ふを吹く

むぎふえ 麦笛^ふを吹く

よこふえ 横笛^ふを吹く

3
1
3
4

鉄

かね
へん

鉄

⑬

鉄

テ
ツ

てつ 鉄・銅・銀・金

てつざい 鉄材・木材

てつどう 高速鉄道

てつぼう 低鉄棒・高鉄棒

こくてつ ジェイアール せんしん J R の前身国鉄

さてつ 砂鉄を集める

してつ 私鉄・国鉄

すんてつ 寸鉄を帯びず

せいてつ 製鉄工業

てっかん すいどう 水道の鉄管

てっきょう 鉄橋を渡る

てっきん 鉄筋コンクリート

てっこう 鉄鉋・銅鉋

てっこう 鉄鋼生産1億トン

てっこつ 鉄骨を組む

てっせい 鉄製・銅製・木製

てっそく 鉄則・規則

てっちゅう 鉄柱をたてる

てっばん 鉄板焼き

転

くるまへん

転



ころ (ころ)

転

テン

ころぶ 転ぶ・ころ転ばない

ころばない 転ばない

ころんだ 転んだ

ころびます 転びます

ころびません 転びません

ころびました 転びました

ななころび 七転びやお八起き

てんかい 転回する

てんらく がけから転落する

いってん 一転して

おうてん じどうしや自動車が横転

かいてん 大回転

きてん 気転がきくきゅうてん 急転ちよっか直下かいけつの解決

ぎゃくてん 逆転する

こうてん 好転する

じてん ちきゅう地球の自転

ようてん ツバルクリンが陽転

3
1
3
6

都

おおぜと

都



みやい

都

ミ・ト

みやこ 都のほに上る

とえい 都バス営
 とか 都いちえん下一円
 とかい 都会のくらし
 とし 大だい都市しょうとし・小都市
 としん 都心あつに集まる
 とせい 都政けんせい・県政ふせい・府政
 とちょう 都庁ふちょう・府庁けんちょう・県庁
 とない 都内いちえん一円
 とみん 都民しみん・市民けんみん・県民
 とりつ 都立大学
 きょうと 京都とうきょうと・東京 都

こと 古都しんと・新都

しゅと 首都とうきょう東京

とうきょうと 東京都

つごう 都合がわるい

つど その都度

3
1
3
7

度

まだれ

度

⑨

た
び

度

フ
・
ト
・
タク

たびたび 度々^{いく}行く
 たび 度々^で出かける
 どがい 度外^し視する
 どきょう 度胸^{がある}
 どすう 五十^{ごじゅう}度数^のテレカ
 どりょう 度量^{ひろ}が広い
 いちど 一度・二度^{にど}・毎度^{まいど}
 おんど 温度^{ひく}が低い
 かくど 角度^{きゅうじゅうど}90度
 かど 過度^{きたい}の期待
 かんど 感度^よが良い
 きょうど 強度^たが足りない
 きょくど 極度^{つか}の疲れ
 けいど 軽度^のケガ
 けいど 経度^{いと}・緯度
 げんど 限度^{ぎりぎり}

こうど 高度^あを上げる
 こんど 今度^{こそ}今度^{こんど}こそ
 さいど 再度^{おこな}行う
 しゃくど 尺度^{となる}
 しんど 深度^{さんびやく}三百メートル
 しんど 進度^{おそ}が遅い
 じゅんど 純度^{たか}が高い
 せいど 制度^{ととの}が整う
 せいど 精度^{たか}が高い
 せつど 節度^{たも}を保つ
 たいど 態度^{わる}が悪い
 つど その都度
 ていど 程度^{ひく}が低い
 てきど 適度^{うんどう}の運動
 なんだ 何度^{なんど}も何度も
 ねんど 今年度^{こんねん}・来年度
 まいど 毎度^{ありがとう}ありがとうございます
 みつど 密度^{たか}が高い
 めいど 明度^{さいど}・彩度
 はっと ご法度

3138

投

てへん

投

⑦

な
(げる)

投

てへん

なげる 投げる
 なげない 投げない
 なげた 投げた
 なげます 投げます
 なげません 投げません
 なげました 投げました

とうか ばくだん 爆弾を投下する
 とうき 投機はしに走る
 とうきゅう 投球する
 とうごう いき 意気投合する
 とうしゅ 投手なが投げる
 とうしん 投身じさつ自殺
 とうにゅう ぜんりょく 全力を投入
 とうやく 投薬ミスはこわい
 ぼうとう ピッチャー暴投

豆

まめ

豆

⑦

まめ

豆

トウ・ズ

まめ 豆

なっとう 納豆 を食^たべる

くろまめ 黒豆

だいず 大豆 で豆腐^{とうふ}をつ^{つく}る

まめごはん 豆御飯

あずき 小豆

まめまき せつぶん 節分の豆撒き

3
1
4
0

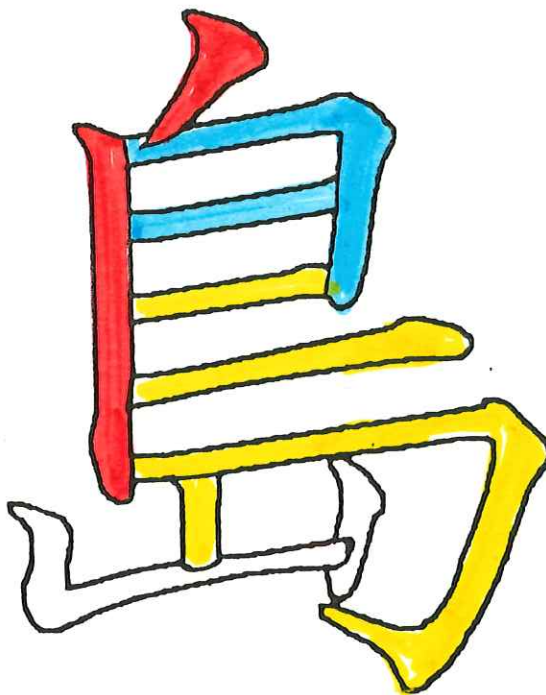


鳥

鳥



し
鳥



し
鳥

しま 島

しまぐに 島国 にっぽん 英国

こじま 小島 いそ 磯の ずなはま 砂浜に

しまじま 島々

とうみん しまの島民

えんとう 遠島 もうを申しつける

ぐんとう ~群島

しょう 〇〇諸島

はんとう きい紀伊半島

りとう 離島 くの暮らし

れっとう にほん日本列島

湯

かたがは

湯

⑫

ゆ

湯

ゆ

ゆ 湯わかを沸す

とうじ 湯治きやく客

ゆげ 湯気みずは水

ねっとう 熱湯やけどで火傷する

ゆちゃ 湯茶のもてなし

ゆふね 湯船につかる

ゆみず 湯水のごとくつか使う

ゆもと 湯元は---

うぶゆ 産湯をつかう

むぎゆ 麦湯のを飲む



は
っ
が
し
ら

登

⑫

の
ぼ
(
る
)



上
・
下

のぼる やまに登る

のぼらない 登らない

のぼった 登った

のぼります 登ります

のぼりません 登りません

のぼりました 登りました

とうき とちを登記する

とうよう ~を登用する

とうろく 登録する

とほん ○○とうしゅ投手が登坂

とざん 登山・げざん下山

3
1
4
3

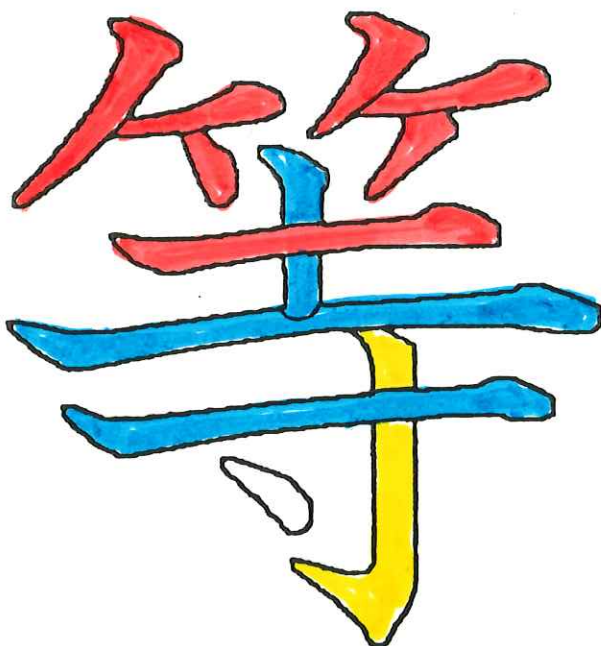


たけかんむり



⑫

ひと (175)



ト

ひとしい 等しい
 ひとしくない 等しくない

とうがい 等外・等級とうきゅう
 とうきゅう 等級を分ける
 とうしつ 等質・均質きんしつ
 とうひ 等比すうれつ数列
 とうぶん に2等分・3等分さんとうぶん
 とうへん に二等辺さんかっけい三角形
 とうりょう 等量を分ける
 いっとう 一等・二等・三等に
 かとう 下等・上等しょうとう
 きんとう 均等を分ける
 こうとう 高等どうぶつ動物
 しょうとう 初等・中等・高等ちゅうとう こうとう
 しんとう 一親等・二親等いっ しんとう に しんとう
 じょうとう 上等・下等か とう
 たいとう 对等のつきあい
 ちゅうとう 中等がっこう学校
 とくとう 特等・一等いっとう
 どうとう 同等けんりの権利ゆうを有す
 びょうどう ほう法のもとの平等
 ゆうとうせい 優等生

動

ちから

動



う
ご
(く)

動

ミ
下

うごく 動く・動かない

うごかない 動かない

うごいた 動いた

うごきます 動きます

うごきません 動きません

うごきました 動きました

どうき ^{しごと}仕事の動機

どうこう 動向さぐを探る

どうさ 動作がにふい

どうし 動詞・名詞

どうぶつ 動物・植物

どうみゃく 動脈・静脈

どうらん 動舌よの世

どうりょく 動力はゴム

いどう ^{みぎ}右へ移動する

きどう 機動部隊

きょどう 挙動不審おとこの男

げんどう 言動きに気をつける

しどう モーターを女台動する

めいどう ^{たいざん}大山鳴動ねずみ鼠一匹

りゅうどう 流動てき的

うんどうかい 運動会

うんどうじょう 運動場

じどうしゃ 自動車

3
1
4
5



た
つ

童

⑫

わ
ら
へ



ト
ウ

ニ
ー
X

わらべ 童

わらべうた 童歌 うたを歌う

どうがん とし年をとっても童顔
どうしん 童心にかえる
どうじ 童児・童子
どうわ 童話 えほんの絵本

あくどう 悪童・悪 わるがき
がくどう 学童・生徒・学生
しんどう とで神童
じどう しょうがく小学児童
ぼくどう 牧童 = カウボーイ

3
1
4
6

曲
辰

(125)た(1)

曲
辰

13



ノ
ウ

のうえん	〇〇農園
のうか	農家 <small>にわさき</small> の庭先
のうきょう	<small>ジェイエイ</small> J A 農協
のうぎょう	農業 <small>こうぎょうしょうぎょう</small> ・工業・商業
のうぐ	農業 <small>のうぎょう</small> の農具
のうこう	農耕 <small>こうち</small> ・耕地
のうじょう	農場 <small>のうぎょう</small> ・農業・農具 <small>のうぐ</small>
のうそん	農村 <small>ぎょそん</small> ・漁村
のうち	農地 <small>たがや</small> を耕す
のうどう	農道 <small>い</small> を行く
のうふ	農夫 <small>のうか</small> ・農家
のうみん	農民 <small>ぎょみん</small> ・漁民
のうやく	農薬 <small>びょうがいよぼう</small> で病害予防
のうりん	農林 <small>すいさん</small> 水産
ひんのう	貧農 <small>く</small> の暮らし

3
1
4
7

波

なみ

波

⑧

な
み

波

ハ

なみ 波をかぶる
 なみかせ 波風をたてる
 なみじ 波路はるか
 なみま 波間にただよう

しらなみ 白波をたてる

はじょう
 はちょう
 はらん
 はろう

しゅうは
 のうは

おんぱ
 かんぱ
 たんぱ
 でんぱ

波状^{こうげき}攻撃

波長^あが合う

波乱^{じんせい}の人生

波浪^{ちゅういほう}注意報

周波^{すう}数

脳波^{しら}を調べる

音波^{でん}・電波

寒波^{ねっ}・熱波

短波^{ちゅう}・中波^は・長波^{ちゅう}

電波^{おん}・音波

酉配

(くばる)
とろへん

酉配



く
ば
(る)

酉配

ハイ

くばる 配る・配らないくば

くばらない 配らない

くばった 配った

くばります 配ります

くばりません 配りません

くばりました 配りました

めくばり 目配りたいせつが大切

はいか 配下ものの者

はいしょく 配色かんがを考える

はいぶん 等しく配分ひとする

はいほん 配本する

はいやく 配役げきの

けはい 気配かんを感じる

しはい 支配する
とくはい 特配 = 特別配給とくべつはいきゅう

ぐんばい 軍配をあげる

ねんばい 年配ひとの人

ぶんばい 分配ほうそく法則

竹箱

たけかむり

竹箱

15

はこ

竹箱

はこ 箱にいれる

ひゃくようそう 百葉箱

ほんばこ 本箱・空あき箱はこ

借

に
て
入
る

借



借

バ
イ

ばいか	倍加する
ばいがく	倍額・ <small>はんがく</small> 半額
ばいきゅう	倍旧 <small>あいき</small> のご愛顧を
ばいすう	倍数・ <small>こうばいすう</small> 公倍数
ばいぞう	倍増する
ばいりつ	倍率 <small>ごばい</small> 5倍 <small>しけん</small> の試験
さんばい	<small>にばい</small> 二倍・三倍
すうばい	数倍になる

火田

た

火田

⑨

は
た
・
は
た
け

火田

はたけ 畑^たと田

日本でできた漢字

はたさく 畑作^{すいでん}・水田

はたち 畑地^{ひろ}を広げる

はなばたけ お花畑

むぎばたけ 麦畑^{はなばたけ}・花畑

3
1
5
2

発
元

は
つ
が
し
ら

発

⑨

発

ハ
ツ
・
ホ
ツ

はつが 発芽^{する}

はつびょう 発病^{する}

はつもん 発問^{する}

はつれい 発令^{する}

きはつ 揮発^油

しはつ 始発^{電車}

じょうはつ 蒸発^{する}

りはつ 利発^{な子}

はっか マッチが^{発火}

はっき ^{かたな}刀を^{発揮}^{する}

はっこう ホタルの^{発光}

はっしゃ シヤトルの^{発射}^台

はっそう ^{にもつ}荷物を^{發送}^{する}

はっぷ ^{けんぽう}憲法^{発布} 5月3日

かっぱつ 活発^{おんな}^こ^な女の子

ほっさ 発作^{をおこす}

反

また

反

④

そ
(る)

反

ハン・ホン・タン

そる 反る
 そった 反った
 そりかえる 反りかえ返る

はんえい 反映する
 はんかん 反感をもつ
 はんき 反旗をかかげる
 はんぎやく 反逆者
 はんこつ 反骨せいしん精神
 はんしょう 反証をあげる
 はんせい 反省・反省はんせい
 はんそく 反則はダメ
 はんめん 反面きょうし教師
 はんらん 反乱ぐん軍

たんもの 反物まを巻く

いったん 一反・二反にたん

坂

つちへん

坂

⑦

さ
か

坂

ハ
ン
・
バ
ン

さか 坂のぼを上る

きゅうはん 急坂のぼを登るくるま車
とはん 登坂しやせん車線

さかみち 坂道をのぼる

ばんどう 坂東たろう太郎 = とねがわ利根川

おとこざか 男坂・女坂おんなざか

おんなざか ゆるやかな女坂

3
1
5
5

板

きへん

板

⑧

いた

板

ハン・バン

いた 板

いたばし 板橋・土橋どぼし

いたまえ 板前さん

ふないた 船板一枚、海いちまい うみの底そこ

むないた 胸板あつが厚い

ばんしょ 黑板こくばんに板書する

かんばん 看板だを出す

がばん 画板

こくばん 黑板はみどり色いろ

へいばん 平板ものがたりな物語

てっばん 鉄板や焼き

3
1
5
6

皮

かわ

皮

⑤

かわ

皮

匕

かわ 皮

うわかかわ 上皮をはぐ

けがわ 毛皮をきる

ひか 皮下しほう

ひかく 皮革せいひん

ひそう 皮相てき的みな見方かた

ひにく 皮肉をいう

がいひ 外皮がいひ・内皮

じゅひ 樹皮をはぐ

ひょうひ 表皮しんび・真皮

悲

ひくい

悲

⑫

かな (しい)

悲

ヒ

かなしい 悲しい・^{たの}楽しい

かなしくない 悲しくない

かなしむ 悲しむ

かなしまない 悲しまない

かなしみません 悲しみません

かなしみ 悲しみ

ひあい

ひうん

ひがん

ひき

ひげき

ひつう

ひほう

ひめい

^{じんせい}人生の^{かん}悲哀^なを感じる
悲運に泣く

^{じんるい}人類の悲願

悲喜こもごも

悲劇・^{きげき}喜劇

悲痛^な叫び^{こえ}声

悲報に^{せつ}接する

悲鳴をあげる

3
1
5
8



ひ
つ
じ



⑨

う
し
く
(
う
さ
)



う
さ
り

うつくしい 美しいきたた・汚い

うつくしくない 美しくない

うつくしくする 美しくする

うつくしさ 美しさ

びかん

びぎ

びしゅ

びしょく

びじ

びじゅつ

びじょ

びじん

びせい

びだん

びてき

びてん

びでん

びとく

びなん

びみ

びよう

かび

さんび

ゆうび

美観そこを損ねる

ほれほれする 美技

勝利しょうりの美酒

美食か家

美辞れいく麗句

美術ひん品

美女やしゅうと野獣

美人びじょ・美女

美声もの持ぬしち主

美談ぬしの主

美的かざに飾る

美点けってん・欠点

美田のこを残ささず

美德あくとく・悪徳

美男びじょ美女

美味びしょく・美食

美容りよう・理容

華美ながに流れる

賛美歌か

優美しゅさな所作

鼻

はな

鼻

14

はな

鼻

ビ

はな 鼻

さんび

酸鼻^{きわ}を極める

じび

耳鼻^{いんこうか}咽喉科

はな 鼻をかむ

はないき 鼻息^{あら}が荒い

はなうた 鼻歌^{うた}を歌う

はながみ 鼻紙・ティッシュ

はなぐすり 鼻薬^ぬをかがせる

はなげ 鼻毛^ぬを抜く

はなごえ 鼻声^だを出す

はなすじ 鼻筋^だがとおる

はなぢ 鼻血^だを出す

はなばしら 鼻柱^おを折る

はなみず 鼻水^だをたらす

はなわ 牛^{うし}の鼻輪

めはな 目鼻がつく

3160



たけかんむり

筆

⑫

ふで



ヒツ

ふで	筆 <small>か</small> で書 <small>く</small>	いっぴつ	一筆したためる
ふでさき	筆先	だいひつ	代筆 <small>たの</small> を頼 <small>む</small>
ふでぶと	筆太 <small>もじ</small> な文字	とくひつ	特筆 <small>たいしよ</small> 大書
ほそふで	細筆 <small>ふとふで</small> ・太筆	にくひつ	肉筆 <small>てがみ</small> の手紙
		のうひつ	能筆 <small>あくひつ</small> ・悪筆
		もうひつ	毛筆 <small>もうふ</small> ・毛布
ひつじゅん	筆順 <small>ただ</small> を正 <small>しく</small>	うんぴつ	運筆 <small>なら</small> を習 <small>う</small>
ひつぜつ	筆舌 <small>つ</small> に尽 <small>く</small> し <small>がた</small> 難い	しんぴつ	真筆 <small>かんびつ</small> ・贗筆
あくひつ	<small>わたくし</small> 私は悪筆です	たっぴつ	達筆 <small>たっけん</small> ・達見
かひつ	加筆する	まっぴつ	末筆 <small>ながら</small>
じひつ	自筆 <small>てがみ</small> の手紙	らんぴつ	乱文乱筆 <small>らんぶん</small> ごめんください
ひっき	筆記する		
ひっさん	筆算 <small>あんざん</small> ・暗算		
ひっしゃ	筆者 <small>どくしゃ</small> ・読者		
ひっせん	筆洗 <small>ふで</small> で筆 <small>あら</small> を洗 <small>う</small>		
ひつとう	筆答 <small>こうとう</small> ・口答		